



ニュース 環境 NEWS

2022年3月号 (No.24)

環境清掃課
〒443-0105
西浦町口田土1番地
TEL 0533-57-4100
FAX 0533-57-3924

今回のテーマ

公共施設に太陽光発電 システムの設置を進めます

蒲郡市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。

新たに公共施設2施設へ太陽光発電システム・ リチウムイオン蓄電池を設置しました

環境ニュース12月号でも紹介したとおり、蒲郡市では、カーボンニュートラルの取り組みを推進するため、公共施設へ再生可能エネルギーの導入を進めています。令和3年度では、府相公民館と北部保育園乳児棟の2施設に太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電池を設置しました。市では太陽光発電システム等の一体的導入に補助を実施していますので、ご家庭での導入もご検討ください。

< 府相公民館 >



太陽光発電システム(5.2kW)

リチウムイオン蓄電池(5.6kWh)

太陽光発電システムで発電した電気は府相公民館内の照明などで消費されます。余った電気は蓄電池に充電し、さらに余剰が発生する場合は竹島小学校へ送られ、小学校内で消費されます。蓄電池に蓄えた電気は夕方から夜に使用して、電力会社からの電気をできるだけ減らし、電気の自家消費を目指します。

< 北部保育園乳児棟 >



太陽光発電システム(5.2kW)

リチウムイオン蓄電池(5.6kWh)

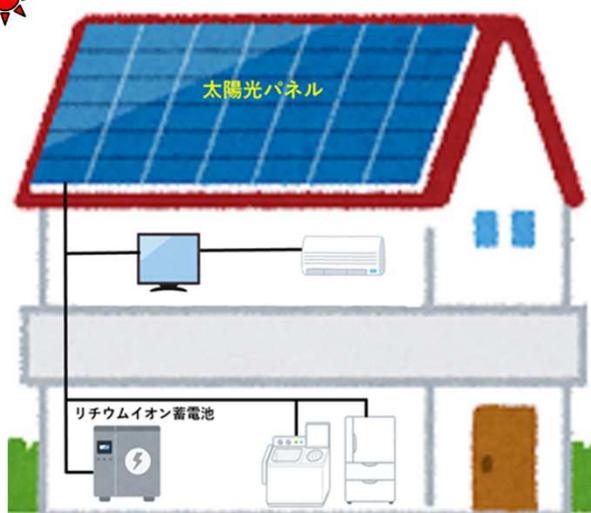
府相公民館同様、太陽光発電システムで発電し、蓄電池に蓄えた電気は夕方から夜にかけて使用することで、電気の自家消費を目指します。蓄電池に蓄えた電気は乳児棟内で使用されます。

また、府相公民館、北部保育園乳児棟の両施設とも、停電時では蓄電池に蓄えた電気を使用することができます。

発電した電気を使用しています



一般住宅の場合



太陽光により発電



照明などで自家消費



余剰分は蓄電池へ



夕方から夜間で使用

令和4年度以降も、公共施設への再生可能エネルギーの導入を計画的に進め、カーボンニュートラルの取り組みを推進してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

